

NO. 507
平成18年(2006)
1/1(日)



小笠原 —OGASAWARA— 村民だより

編集・発行 小笠原村総務課
〒100-2101
東京都小笠原村父島字西町
TEL04998(2)3111
FAX04998(2)3222

ホームページアドレス

<http://www.vill.ogasawara.tokyo.jp>

小笠原の花・木・鳥・魚

花 ムニンヒメツバキ 木 タコノキ
鳥 ハハジマメグロ 魚 アオムロ

住民基本台帳登録者数 (12/1)

2,369人		
父島	母島	
人口	1,929人	440人
世帯	1,031	237
短期滞在者	23人	19人

11月気象状況(父島)

最高気温	27.8℃
最低気温	17.0℃
平均気温	23.2℃
平均湿度	71%
月降水量	187.5mm

ダム貯水率

12/27現在	
父島	98.4/100
母島	93.8/100

新年の挨拶

小笠原村長 森下一男



新年、明けましておめでとうございませう。年頭にあたりまして、村民の皆様のご健勝とご多幸を祈念するとともに、年始のごあいさつを申し上げます。

昨年は、予定をされておりましたテクノスパーライナー(TSL)の就航が断念という結果になり、大きな期待を寄せていた村民の皆様、そして、設備投資等の準備をされていきました方々には、結果を出す事ができず大変申し訳なくお詫び申し上げます。

厳しい現実を受け止め、この難局を村政の停滞を招くことなく乗り越えることが私の責務と思っており、村民の皆様のご理解とご協力を得ながら、打開策を講じていきたいと考えておりますので、よろしくお願い申し上げます。

村といたしましては、これまで進めてまいりました各施策をより良い成果が得られるよう確実に押し進め、村の発展につなげていくとともに、新たな産業振興策を皆様からのご意見もいただきながら見出し、進めてまいります。短期的な施策としては、TSL就航によってもたらされる予定であった観光客増を図るため、昨年12月から本年3月まで、観光事業者や海運会社などと一体となり、「自然体験モ

ニターツアー」を実施しております。是非とも、お知り合いの方にも声をかけて、ご利用いただきたいと考えております。

また、交通アクセスの充実、当村の自立発展には欠くことのできないものであり、返還以来の最重要課題であります。TSLの就航が無くなった今こそ、本土との交通アクセスの改善を図らなければなりません。

航空路の開設は、医療・福祉等の観点から、民生の安定を図る上でも急務であります。当面、現行のおがさわら丸が定期航路を担う事から、ハード・ソフト両面にわたる改善を海運会社に要請してまいります。

なお、海路の充実と航空路の早期開設については、国・東京都をはじめ関係機関に働きかけてまいります。

村内におきましては、交通アクセスの改善や産業振興策だけでなく、福祉の充実なども図らなければなりません。医療・保健・福祉に対応する医療福祉施設整備事業、村内情報基盤や内地との情報網の改善などのIT基盤整備事業等、必要な生活基盤整備についても着実に進めてまいります。

また、航空路との両立を前提とした世界自然遺産への登録を目指します。今年度中には、東京都と共同で「世界自然遺産地域連絡会議準備会」を発足させ、3年後の登録を目標に、地元自治体としても積極的に取り組んでまいります。

TSL就航断念は村にとって大きな痛手であることは事実であり、村内の活力を一気に回復させるということは大変難しいことと感じております。まず、今できることから始め、着実に一歩ずつ進め、災いが福に転じるよう努力してまいります。

最後に、村の「元氣回復」に、職員と一丸になつて取り組むこととお誓い申し上げます。私の年頭のごあいさつといたします。

小笠原村議会議長 池田 望



新年明けましておめでとうございませう。村議会を代表し、心より新年のお慶びを申し上げます。

振り返りますと、昨年は、TSL就航断念という、小笠原の航路改善に大きく後退する事件がありました。村民生活に直結する問題であったがために、皆様の憤慨と落胆ははかりしれず、島内に大きな影響を及ぼしております。

今まではTSLを受け入れるべく、設備の改善といったハード面、新たな観光メニュー作りといったソフト面に真剣に取り組んでまいりました。新たな出帆の年であったにもかかわらず、このような結果となり、忸怩(じくじ)たる思いがございませう。

これからの小笠原航路改善には、並大抵な努力では勤まらないと決意を新たにす思いです。

村議会といたしましては、議会の果たすべき役割と責任を自覚し、村民の皆様のご期待に沿うよう決意を新たにしております。

最後に、皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。新年のごあいさつといたします。



小笠原村教育委員会教育長 嶋田 房蔵



明けましておめでとうございます。皆様、お揃いでよき新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、紀宮様のご成婚、三宅村の4年ぶりの帰島、サッカーのワールドカップ出場など明るいニュースの一方、幼児児童を巻き込む痛ましい事件などが後を絶たない年でもありました。今年こそ穏やかな年であって欲しいと願うものです。

年頭にあたり一言抱負を述べさせていただきます。

教育委員会としましては「小笠原つ子の育成」のため「改革すべきところはどこか、何か。」を常に念頭におき精進してまいりたいと心新たにしているところでございます。

特別支援教育につきましては昨年の体制確立に続き、本年も一層推進してまいります。

また、義務教育9年間の学校教育がさらに充実するために、小中一貫教育体制の構築に向けて取り組んでいく所存です。一方、昨年南島が東京都指定天然記念物に指定されました。このことを弾みとして今年も、村の歴史や文化、天然記念物等の保存活用を努めていく所存です。村民の皆様方の一層のご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、本年が村民の皆様にとりまして幸多い年となりますよう祈念し、年頭のあいさつとさせていただきます。

小笠原村消防団長 赤石 一昌



新年あけましておめでとうございます。

村民の皆様におかれましては、清々しく希望に満ちた新年を迎えられたことと存じます。

さて、一昨年末には、スマトラ島沖地震により発生した大津波によって、沿岸各国で20万人以上の尊い命が失われました。

周囲を海に囲まれた小笠原も決して他人事ではありません。教訓とするにはあまりに大きすぎる代償ですが、この大きな犠牲を無にしないためにも、日頃から災害に対する準備・訓練を怠らないよう、団員一同、心を新たにしております。

昨年、小笠原村消防団においては、火災による出動が2件、捜索・救助活動が1件ありました。幸いにして火災による負傷者もなく、また遭難者・行方不明者についても、無事発見・救助することができました。

我々消防団の任務は、地域における第一線の活動機関として災害を防除し、村民の生命・財産を守ることです。そのため我々は、団員がそれぞれの生業を持ちながらも、日ごろから車両機材の点検等を意欲的に実施し、出動に備えております。

新年にあたりまして、今年も使命の重要性を再認識し、消防防災活動に従事する決意であります。

最後になりましたが、村民の皆様のご健勝とご多幸、そして今年が平穏無事な年であることを祈念いたしまして、年頭のあいさつとさせていただきます。

小笠原村観光親善大使

北海道日本ハムファイターズ 小笠原 道大



新年あけましておめでとうございます。

小笠原の皆様は、素晴らしい新年を迎えられていることと思います。

昨年は、小笠原村の親善大使として、初めて野球を通じて小笠原と札幌の子供たちとの交流を「ふれあい交流事業」として実現させることができました。最初はどのようなものかと思いましたが、そこは子供たち、持ち前の明るさですぐに打ち解け、友達関係を築いておりました。今後何らかの形でこうした事業を継続できればと思っております。

また、11月27日に札幌ドームで行われた北海道日本ハムファイターズファンフェスティバル2005において、小笠原村より記念品をいただきました。この場をお借りしてお礼申し上げます。

小笠原の方々の暖かい応援・声援にこたえるため、野球を通じて小笠原村を広く知っていただくため、活躍するつもりです。

最後に本年が、村民の皆様にとりまして幸多き素敵な1年でありますよう、心からお祈りを申し上げます。年頭のあいさつとさせていただきます。



村民意見・提案・相談受付窓口

相談日以外でも受け付けていますので、お気軽にお立ち寄りください。

【日時】 1月11日(水) 午前8時～午後5時30分

【場所】 父島 総務課総務係 母島 母島支所庶務係

●問合せ先 総務課総務係 2-3111

南島外来植物除去

ボランティアの募集

村では平成13年度から、主に南島において村民ボランティアによる外来植物(クリノイガ等)の除去を行い、作業を通じて小笠原の外来植物の現状を村民の方々に知っていただく機会としてきました。

今年度3回目の除去作業について、次のとおり村民ボランティアの募集を行います。

【日時】 1月26日(木) 午前8時30分(青灯台登) から 午後1時30分(青灯台着) 予定

【募集定員】 13人

【作業内容】 南島における3時間程度の除草作業 (途中休憩あり)

【申込期限】 1月20日(金)

※応募が多い場合は、初参加の方を優先し、その後先着順とします。

●申込み・問合せ先 総務課企画政策室 2-3111

街並みづくりモデル助成の募集

村では、村民にとっても、観光客にとっても魅力ある村を目指して、小笠原らしさが感じられる景観づくりに取り組んでいます。

このたび、小笠原らしい景観・街並みとはどのようなものを整理し、景観上特に配慮していただきたい点についての手引書として「小笠原まちなみ景観ガイドライン」を取りまとめました。

また、ガイドラインの発行にあわせ父島の西町・東町地区を対象に、村民の方々が行う街並み景観のモデル的な取り組みに対して、1件あたり最高10万円の助成を行ないます。村民の皆様の積極的な参加をお待ちしています。

【申込期間】
1月4日(水)～1月24日(火)

【その他】詳細はお問い合わせください

●申込み・問合せ先
総務課企画政策室 2-3111

村・都民税、国民健康保険税、介護保険料の納期

平成17年度 村・都民税、国民健康保険税 および介護保険料の第4期納期限は1月31日(火)です。お忘れのないようお願いいたします。自動引き落としによる納付の場合は、口座の残高不足にご注意ください。

●問合せ先 財政課税務係 2-3112
村民課住民係 2-3113



父島保育園児募集

平成18年度 父島保育園の入園児(平成18年4月入園)を募集します。

【入園資格】
《契約児》

4月1日現在、満2歳から小学校入学前までの幼児(平成12年4月2日生まれから平成16年4月1日生まれまで)で、保護者の労働、疾病等の理由により『保育に欠ける』と認められる幼児。

《就学前保育児》
契約児以外の幼児で、平成19、20年度就学予定の幼児(ただし、平成20年度就学予定の幼児については、総定員60名の範囲内で受け入れます。)

【申込期間】
1月23日(月)～2月17日(金)

【申込場所】
村民課福祉係(地域福祉センター)

【説明会について】
《日時》1月21日(土) 午前10時
《場所》地域福祉センター2階会議室

※新規応募園児とともに在園児で引き続き入園を希望される方も新たに申請が必要です。

●問合せ先 村民課福祉係 2-3939

診療所 看護師・助産師・歯科衛生士募集

【募集職種】

《看護師・助産師》若干名
《歯科衛生士》若干名

【採用時期】平成18年4月

【勤務場所】

《看護師・助産師》父島・母島
《歯科衛生士》母島

【採用条件】1年以上勤務可能な方

【採用形態】個人委託契約(更新あり)

【申込期限】1月31日

募集期間終了までに申込書類として次の書類を送付してください。

申込書類は返却しません。
《看護師》履歴書、看護師免許証の写し
《助産師》履歴書、助産師免許証の写し
《歯科衛生士》履歴書、歯科衛生士免許証の写し

【その他】
2月中旬に面接を行い、3月初旬採用決定を行う予定です。

●問合せ先 小笠原村診療所 2-3800

アイランダー2005 一番印象に残る島

11月26、27日の2日間、全国の離島がPRするイベント「アイランダー2005」(会場:池袋サンシャイン文化会館)に今年も参加しました。

多くのボランティアにお手伝いいただき、タコノ葉細工の体験コーナーや南洋踊り&カおよびナア・プア・ナニ・オ・マクアの披露、特産品の販売や島の魅力のPRを大々的に行うことができました。

約1万2千人の来場者からのアンケート調査「印象に残る島」で小笠原村が1番の評価をいただきました。

皆様のご協力に感謝申し上げます。

●問合せ先 産業観光課 2-3114

モクマオウ駆除 ボランティアの募集

小笠原では固有の生態系を守っていくため、外来種対策が課題になっていきます。村では、この対策を少しでも進めるとともに、観光ツアープログラムとして導入するため、村民ボランティアとツアー参加者の共同によるモクマオウの駆除作業を企画しています。

第1回目は、父島大根山公園において、村民ボランティアによるモクマオウの駆除作業等を実施します。

今回の作業終了後、2月、3月には村民と観光客の合同で事業を実施する予定です。多くの村民の皆様の参加をお待ちしております。

【日時】1月21日(土) 午前9時

【場所】小笠原村役場集合

【内容】

- 外来種問題事前レクチャー
- モクマオウ駆除、在来植物植樹作業
- 炭焼き体験(希望者のみ)

【定員】約20人

【作業内容】

大根山公園近辺のモクマオウ除去作業、チェーンソーのこぎり等で伐採し在来種の植樹を行う。

【申込期限】1月18日(水)

※応募が多い場合は先着順になります。

●申込み・問合せ先 産業観光課 2-3114

農業委員会選挙人名簿の登録申請

次の方は、申請用紙に該当事項を記入し、1月10日(火)までに農業委員会事務局(産業観光課内)または母島支所へ提出してください。

さい。

【申請できる方】

- ① 村に在住する20歳以上の方で、耕作面積がアール(約1反歩)以上の方
- ② ①の同居親族および配偶者で年間60日以上耕作に従事している方
- ③ 農業生産法人の組合員または社員の方

●問合せ先

小笠原村農業委員会事務局
(産業観光課内) 2-3114

母島保育園保育士募集

【職種および採用人員】 保育士 1名
【業務内容】 保育業務

【採用形態】 1年間の個人業務委託契約 (更新あり)

【採用予定日】 平成18年4月1日

【勤務日】 月曜日・金曜日

【応募資格】 保育士免許を有し、経験のある方

【勤務地】 母島

【その他】 詳細はお問い合わせください

●問合せ先

母島支所庶務係 3-2111

村営バスの運休

1月22日(日)の村営バスは、ロードレース大会開催のため、午前中の運行を休止いたします(午後1時25分 村役場前発から運行)。ロードレース大会が中止となった場合には、通常の休日ダイヤで運行します。

●問合せ先

産業観光課 2-3117
村営バス営業所 2-3988

第34回小笠原ロードレース大会

【日時】 1月22日(日) 午前9時

(受付時間 午前8時30分～8時50分)

※荒天中止・予備日なし

【場所】 奥村運動場(東町・西町)

【部門】

《個人》

種別	距離	参加資格
一般男子の部	6 km	一般男子
一般男子の部	4 km	一般男子
一般女子の部	4 km	一般女子
中学生徒男子の部	6 km	中学・高校男子
中学生徒女子の部	4 km	中学・高校女子
高学年の部	4 km	小学生高学年
低学年の部	2 km	小学生低学年

《団体》

○男子 同一チーム6 km走者上位5名の合計タイム

○女子 同一チーム4 km走者上位5名の合計タイム

【申込用紙配布期間および場所】

1月4日(水)

教育委員会、奥村運動場クラブハウス

【申込期間】 1月4日(水)～13日(金)

【注意事項】

○大会当日は午前9時～正午頃(競技終了)まで交通規制があります。村民の皆様のご理解とご協力をお願いします。

○車道での練習は大変危険ですので絶対にやめください

○中止の場合、当日の午前8時ごろに防災無線でお知らせします。

●申込み・問合せ先

教育委員会

2-3117

オオコウモリの繁殖期について

国の天然記念物に指定されているオガサワラオオコウモリは、12月～4月にかけて集団で活動する冬ネグラを形成し、繁殖活動を行いません。

特に扇浦地区は、オオコウモリが高密度で生息している自然が豊かに残されているとても貴重な地域です。

ネグラが形成されている森に侵入することはネグラの放棄や繁殖行動を阻害する等、種の保存を脅かす非常に危険な行為となりますので、次の点について村民の皆さまのご理解とご協力をお願いします。

①ネグラには決して近づかないでください。

②オオコウモリは文化財保護法により守られていますので、絶対触らないでください。(場合によっては犯罪として厳重な処罰の対象になります。)

③昼間は休息をとって寝ていることが多いので、偶然にも接近してしまった場合はオオコウモリを起さないようその場所から静かに離れてください。

④不運にも事故にあったオオコウモリを発見した場合は速やかに教育委員会までご連絡ください。

⑤犬・ネコの放し飼いはしないようにしてください。(本来の習性からオオコウモリとの接触は避けることはできません。飼主の皆さんの天然記念物に配慮した飼育管理の徹底をよろしくお願いします。)

●問合せ先

教育委員会

2-3117

小笠原小学校

一般展示作品の募集

小笠原小学校の学習発表会が2月10日(金)から12日(日)に行われます。それ以外にも、村民の皆様の作品の募集を行います。自慢の作品、楽しい作品など多くの作品を出展していただければと思います。

【募集期間】 2月6日(月)～9日(木)

●問合せ先

小笠原小学校

2-2012

学校公開のお知らせ

小笠原小学校と小笠原中学校において次のとおり学校公開を行います。

保護者をはじめ地域の皆様にご覧いただくことで各校の教育活動についてご理解を深め、また、広くご意見やご感想をいただきたいと考えています。

皆様、お誘い合わせの上お越しください。

【小笠原小学校】

《日時》 1月31日(火)

午前8時～午後2時10分

《その他》

○受付は保護者は児童玄関、来賓・地域の方は職員玄関です。

○上履き(スリッパ)をお持ちください。

【小笠原中学校】

《日時》 1月30日(月)～2月3日(金)

午前8時20分～午後0時10分
午後1時30分～午後3時20分

《その他》 車でのご来校はご遠慮ください

●問合せ先

小笠原小学校
小笠原中学校

2-2012
2-2502

村長出張報告

【出張期間】 12 月 19 日～30 日

○国・都関係機関調整

○各会議出席

●問合せ先 総務課総務係

2-3111

村役場職員人事

【退職】 12 月 31 日付

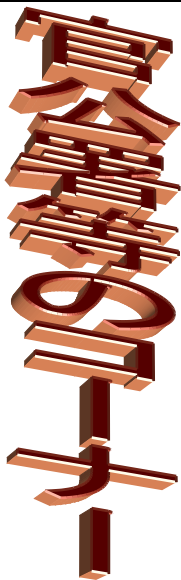
建設水道課 山田 修平

【採用】 1 月 1 日付

建設水道課 福島 武史

●問合せ先 総務課総務係

2-3111



おがさわら丸

ドック期間中の郵便物

おがさわら丸ドック期間中の郵便物は、共勝丸でも輸送する予定です。

郵便物を積載する共勝丸の船便や受付時間等は、小笠原郵便局、および母島簡易郵便局に掲示しますのでご確認ください(海況等により、運航が変更される場合もあります)。

なお、共勝丸での郵便では、チルド郵便物の取り扱いはしません。

●問合せ先 小笠原郵便局 2-2101

母島簡易郵便局 3-2331

ヤギの糞に注意

父島にいるヤギの糞からサルモネラが検出されました。父島ではここ数年、感染源不明のサルモネラによる腹痛や下痢症の患者さんが発生しています。サルモネラから身を守るため、次のことに注意しましょう。

○ハイキングや野外活動などでは手袋を着用する。

○屋外での食事は、お手拭などで手を清潔にした上で箸などを使い直接食べ物に触れないように食べる。

○野外活動後には泥やホコリを家の中に持ち込まない。

○屋外で使用する作業着と室内用の衣類、タオルなどは別に洗濯する。

サルモネラの主な感染経路は食べ物を通じた経口感染です。対策には調理前、食事前の手洗いが第一です。

●問合せ先 保健所 2-2951

高校寄宿舎食事賄い契約者募集

小笠原高校では、母島出身の生徒の寄宿舎(ぎんねむ寮)で、寮生のために食事の賄いを請け負っていただける方を募集します。

【契約内容】

1日3食、3〜4人程度の食事賄いを1年間通じて提供できること。ただし、高校の夏季・冬季・春季休業中は除く。

【契約期間】 4月1日〜平成19年3月31日

【応募期間】 1月11日(水)〜1月23日(月)

●問合せ先 小笠原高校事務室 2-2346

私立高等学校等入学支度金の貸付事業

財団法人東京都私学財団では、都内の私立の高校、高等専門学校、専修学校高等課程(3年制課程)に入学する生徒の保護者で都内に居住している方に入学支度金をお貸しします。

【貸付額】 1人当たり20万円(無利子)

【申込時期・先】

合格決定後、入学する学校に直接申込み

【返還方法】

在学期間中に月賦、半年賦等で学校に返還する

●問合せ先

入学する学校または

財団法人東京都私学財団

03-5206-7926

生活文化局私学部私学振興課

03-5320-7770

小笠原警察署武道始式

【日時】 1月7日(土) 午後3時〜

【場所】 海上自衛隊父島基地分遣隊体育館

※車でのご来場はご遠慮ください。

●問合せ先 小笠原警察署 2-2110

110番の日

昭和61年1月10日から毎年1月10日を「110番の日」としてみなさまのご協力をいただいておりますが、突然事件・事故等に遭遇した時、あるいは悩み事のある際は

○事件 事故 緊急コール110番

○警察相談 #9110

をご利用ください。

ビクターセンター特設展

「かるたでワン！ダフル！ あそんで知ろう小笠原」
かるた取り、解説パネル展示、クイズなど詳しくは街中のポスターをご覧ください。

【期間】 1月15日(日) まで

●問合せ先

小笠原ビクターセンター 2-3001

母島巡回労働相談

小笠原総合事務所が実施する、1月の「母島巡回労働相談」の日程は次のとおりです。

当日、都合が悪く来館できない方は、電話による相談も可能です。

【日時】 1月23日(月) 午後5時〜6時

【場所】 母島村民会館2階会議室

【相談内容】

○労働条件(労働時間、賃金、解雇等)

○求人求職(求人・求職申込等)

○労災保険(加入、労災給付等)

○雇用保険(加入、失業給付等)

●問合せ先 小笠原総合事務所 2-2102

東平・中央山ネコ緊急捕獲

アカガシラカラスバト(国指定天然記念物、国内希少野生動物種)の繁殖保護の目的で、父島の東平および中央山一帯において、ネコの緊急捕獲を行っています。捕獲後は、掲示板での飼い主照会を行います。捕獲後は、掲示合には、島外搬出のうえ都内の獣医師に保護

をお願いし、病気の治療や飼養者さがしを行
う予定です。
緊急捕獲は、アカガシラカラスバトの繁殖
阻害のおそれなくなりしだい終了します。
東平および中央山周辺の都道沿いや遊歩道
沿いにネコ捕獲用のカゴを設置していますの
で、触らないようお願いいたします。村民の皆様
のご理解とご協力をお願いします。

●問合せ先
小笠原総合事務所国有林課 2-2103

東京三弁護士会による法律相談

東京三弁護士会主催による法律相談を開催
します。相談を希望される方は、ぜひこの機
会をご利用ください(要予約)。

【相談内容・時間】
無料一般相談(1コマ40分以内)

【母島】

《日時》 1月12日(木) 午後7時～9時

《場所》 母島支所2階小会議室

【父島】

《日時》 1月13日(金) 午後3時～5時

《場所》 地域福祉センター2階会議室

【予約受付時間】

月～金曜日 午前9時30分～午後5時

(祝日および正午～午後1時を除く)

【主催】 東京弁護士会

第一東京弁護士会

第二東京弁護士会

●申込み・問合せ先 法律相談センター

03-3581-1511

2月のはじめ丸

「燃料油価格変動調整金」

2月中の調整金を含む運賃(旅客・貨物)

は、原油価格が値下がりしたため、次のとお
り改定となります。※()内は変動調整額

【旅客運賃】

《1等》 大人 8350円 (+790円)

小人 4180円 (+400円)

《2等》 大人 4180円 (+400円)

小人 2090円 (+200円)

《村民割引(往復)》

大人 5440円 (+520円)

小人 2720円 (+260円)

【貨物運賃】

《1等品》 8572円 (+508円)

《2等品》 8036円 (+476円)

《3等品》 7501円 (+445円)

《小口貨物(1口)》

0.10トン以下 859円 (+51円)

0.075トン以下 647円 (+38円)

●問合せ先 伊豆諸島開発(株)

03-3455-3090

おがさわら丸

ファミリールーム適正利用

おがさわら丸の2等室に幼児連れ家族専用
室(ファミリールーム)を設置しています。最
近、ファミリールームで騒ぐ、走り回る等の
苦情が寄せられています。
生後間もない乳児も利用しますので、マ
ナーを守り、お互い気持ちよく利用しまし
ょう。

●問合せ先 小笠原海運株(父島営業所)

2-2111

あそびの達人教室 in おがさわら

【お正月!みんなであそぼう】

今年もあそびの達人を目指そう。

《日時》 1月4日(水)

午後1時30分～4時30分

《場所》 ビジターセンター

《募集人数》 30名(小・中学生対象)

《参加費》 100円(保険代含む)

《持ち物》 ふでペンまたはサインペン

【みそ作りの達人】※予約制

手前みそを作ろう。

《日時》 1月6日(金)

午前11時～午後4時

《場所》 福祉センター 調理室

《募集人数》 20名(小・中学生対象)

《参加費》 300円(保険代含む)

《持ち物》 弁当、エプロン、バンドナ、タオル

【観察をしよう】

たくさん発見してみよう。

《日時》 1月18日(水)

午後1時30分～4時30分

《場所》 ビジターセンター

《募集人数》 30名

《参加費》 100円(保険代含む)

【農業センターであそぼう】※予約制

収穫(しゅうかく)をたのしもう。

《日時》 1月25日(水)

午後1時40分～午後4時

《場所》 亜熱帯農業センター内恵みの像前

《募集人数》 30名(小・中学生対象)

《参加費》 100円(保険代含む)

《持ち物》

帽子、タオル、汚れても良いくつ・服装

【草木染の達人】※予約制

島の草や木でそめてみよう。

《日時》 1月29日(日)

午前10時45分～午後4時

《場所》 福祉センター 調理室

《募集人数》 20名(小・中学生対象)

《参加費》 300円(保険代含む)

《持ち物》 弁当、わりばし

【冬の夜空の大バトル】

オリオン座は、誰と戦っているのかな。

《日時》 1月31日(火)

午後7時～午後8時30分

《場所》 ビジターセンター

《募集人数》 30名(小・中学生対象)

《参加費》 100円(保険代含む)

【注意事項】

○小学生未満の参加はご遠慮ください(保
護者同伴で見学はできません)。

○参加費にバス代は含まれていません。

○荒天等により変更する場合があります。

●問合せ先 あそびの達人教室事務局

090-5203-6759



けんこう通信

— 村民課福祉係 —
— 第 72 号 —

☆食事をバランスよく摂りましょう

忙しい生活を送るなかで毎日の食事が大切であることを忘れがちではありませんか。栄養の偏りが続くと、健康な体を維持できず、生活習慣病の原因になります。主食、副菜、主菜を意識した献立にし、お菓子やお酒などの嗜好品は楽しみながら適量を心がけましょう。

バランスのよい一日分の食事



☆住民健診結果説明会等について

住民健診結果説明会を母島 1 月 17~18 日、父島 1 月 24~26 日に実施します。また、生活習慣病をテーマにした健康教室を母島 1 月 18 日、父島 1 月 30 日に行いますので、健康づくりの参考にさせていただきたいと思っております。詳しくは本号の健康・保健のコーナーをご覧ください。

イルカ：今回のゲストは村民の健康づくり協力店 丸丈食堂の浅沼さんです。健康法を教えてください。

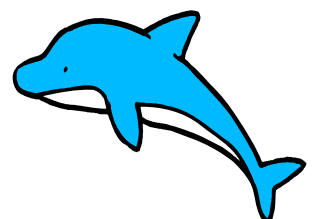
浅沼さん：私の健康法は、ゲートボール場の草取り、ゲートボール、ウォーキングをして 1 日 1800kcal 以上食べないようにしている。日々、食べたいものを食べるために、しっかり運動をしてカロリーを消費してるよ。

イルカ：小祝スーパーや満天さんも健康づくりの協力店として皆さんの健康づくりを応援しています。店内にはお店のメニューの栄養成分が掲示してありますので、ぜひご覧ください。

健康づくり協力店のマーク →



イルカの伝言板



健康に関するご相談
村民課福祉係 2-3939

健康のしるし

小笠原村住民健診結果説明会

11月に行われた住民健診の結果について、医師、栄養士、保健師が個別に説明する結果説明会を開催します。

【母島】

《日時》

1月17日(火) 午後1時～午後7時
18日(水) 午前9時～正午

《場所》 母島支所2階会議室

【父島】

《日時》

1月24日(火)、25日(水)、26日(木)
午前9時～午後7時

《場所》 地域福祉センター2階会議室

結果説明会にご来場できない方は、次の期間中に、結果を受け取ってください。

【日時】

1月30日(月)～2月20日(月)
(土・日除く)
午前8時～午後5時30分
(正午～午後1時30分を除く)

【場所】

《母島》 母島支所
《父島》 村民課福祉係
(地域福祉センター内)

●問合せ先 村民課福祉係 2-3939

乳幼児健診・歯科健診(父島)

対象者の方には、個別に通知しますが、次

の対象の乳幼児で健診を希望される方は、必ず事前に電話での予約をお願いします。

【対象者】

3, 4か月、6か月、9か月、1歳6ヶ月、3歳の乳幼児

【日時】 1月12日(木) 午後2時～4時

(受付時間 午後2時～3時)

【場所】 地域福祉センター2階会議室

●問合せ先 村民課福祉係 2-3939

乳幼児食事相談 in やしっこ(母島)

乳幼児の離乳食に関する栄養士のお話と個別相談を実施します。

【対象者】 乳幼児の保護者

【日時】 1月19日(木)

午前10時30分～11時30分

【場所】 母島診療所2階

●問合せ先 村民課福祉係 2-3939

生活習慣病予防教室

生活習慣を見直そう

生活習慣病についてよく知り、良い食事と運動の習慣を身につけて健康づくりをしていきましょう。参加希望の方はお申し込みください。

【内容】

講義(保健所 齋川副所長)

栄養講義(保健所栄養士 平塚氏)

運動実技(社協 運動指導士 川本氏)

【母島】

《日時》 1月18日(水) 午後2時～4時

《場所》 母島支所大広間

《申込期間》 1月4日(水)～17日(火)

【父島】

《日時》 1月30日(月) 午後2時～4時
《場所》 地域福祉センター2階会議室
《申込期間》 1月4日(水)～27日(金)

●申込み・問合せ先

母島支所庶務係 3-2111
村民課福祉係 2-3939

おたふくかぜ等の予防接種実施

現在、村内でおたふくかぜ(流行性耳下腺炎)が流行しています。おたふくかぜや水ぼうそう(水痘)はウイルスを含んだ唾液や痰の飛沫や皮膚接触によって感染する病気です。予防のためのワクチンを診療所で任意接種(自費による接種)で受けることができます。

【おたふくかぜ】 5860円

【水ぼうそう】 5120円

※ご希望の方はお問い合わせの上、受診してください。

●問合せ先 小笠原村診療所 2-3800

母島診療所 3-2115

環境のしるし

世界自然遺産のコーナー

知床の世界自然遺産登録について ②

【登録審査の際に課題とされた事項】

先月号でご紹介したとおり、知床の世界自然遺産については、海域と陸域との連続した生態系が大きく評価されました。このため、登録審査の際にも、審査機関(IUCN)か

ら海域部分の保護強化が求められるなど、何点かの課題があげられました。その主な事項と、日本政府が示した対応策の概要は、次のとおりです。

① 海域部分の保護レベルの強化

海域管理計画を策定し、主要魚種の生態調査など各種モニタリングを行う。国立公園地域(普通地域)を沿岸1kmから3kmへ拡張する。

② 登録地内の河川工作物(ダム)の扱い

住民の生命や財産保全のため撤去は困難であるが、サケ科魚類の遡上確保のため必要な河川には魚道を逐次設置する。

③ 利用者増加への対応

エコツーリズムの推進計画、実施計画を策定する。国立公園の利用の適正化のために基本計画を策定する。

今後、小笠原が世界自然遺産に推薦され審査を受ける場合も、小笠原独自の生態系や固有種・希少種などが将来にわたって保護されるしくみが求められると考えられます。登録が否定されないためにも、課題とされている外来種対策などについて、国や東京都、村などの行政機関と村民が協力して取り組みを進めていく必要があります。

【登録後の地元への影響】

新聞の報道によると、ウトロ温泉を抱える斜里町の観光客数は、前年同月に比べて8月が18%増加(約36万7千人)、9月も同21%増加(約30万3千人)しており、このうち7割は道外客とみられています。

観光客の増加を受け、同町のウトロ漁協は秋サケの仮設販売所を急ぎ開設し、今後は水揚げ場を観光客に開放して魚の選別作業などを見学してもらいウトロ産魚介類をPRする方針が伝えられています。また、羅臼町の羅臼漁協においても「世界から認められた遺

産を付加価値として活かしていきたい」と、鮮魚買受人組合と共同で水産物に世界遺産のシールを貼ったり、産地証明を付けたりして知床産をアピールする方針が報じられています。

一方、観光客の増加により、観光ポイントの知床五湖ではシーズン中毎日のように渋滞が発生し、車道沿線や知床峠では相変わらずゴミのポイ捨てが問題になっています。羅臼町では、観光客向けの有料ゴミ袋制度を導入するなど新たな環境対策も求められている状況です。また、環境省や北海道では登録地域の環境保護に向けて、人数規制なども含めた適正な利用のルールづくりを検討しています。

小笠原の場合、交通機関が限られ来島者数に限界があるとはいえ、同様の問題が起こらないとは言えません。村では、エコツーリズム協議会を立ち上げ、保全と利用のルールづくりやガイド制度の検討などを行っています。今後、関係団体と協力して具体的な取り組みを進めていきたいと考えています。

●問合せ先

総務課企画政策室

2-3111

小笠原ホエールウォッチング

協会(OWA)のコーナー

新年あけましておめでとうございます。旧年中は村民の皆様のご支援とご協力で、鯨類研究やエコツーリズム関連事業等で充実した1年を送ることができました。本年もよろしくお願ひ申し上げます。

小笠原で暮らすイルカたち パート18

「智島列島でいつも会うイルカ」

OWAイルカ調査隊では今年夏から智島列島のミナミハンドウイルカの個体識別調査を

実施しており、これまでに3回調査を行いました。その3回の調査中、3回とも出会ったイルカがいます。尾ビレの欠損(写真)が非常に特徴的な個体識別番号#157です。このイルカは3回とも子供(#170)を連れていたのが確認されているので、メスと考えられています。このイルカは今まで父島列島では一度も確認されていません。大変識別しやすい特徴をいくつも持っているのも、頻りに父島列島を利用しているのならば、調査で見落とす可能性は大変低いと考えられます。とする



と、まだはつきりしたことは言えませんが、#157は智島列島を主な生活場所としているのかもしれない。今後、こうした列島ごとの利用状況の違いなどをさらに調査をして明らかにしていきたいと思ひます。

◎第9回OWAホエールウォッチング・インタープリター新規認定講習会 in 母島

インタープリター新規認定講習会 in 母島

【開催日時】 1月に実施予定

【講習内容】 インタープリテーション学 & 小笠原の基礎鯨類学

【対象者】 15歳以上(ガイド経験不問、クジラやイルカウォッチング、ガイドの勉強をしたい方)

【持ち物】 筆記用具、飲み物

【場所】 母島(詳細は未定)

●申込み・問合せ先

小笠原ホエールウォッチング協会

2-3215

海洋センターだより その55

―新年明けましておめでとうございます―

旧年中は、村民の皆様をはじめ、島外の多くの皆様のご理解ご協力をいただき、スタッフ一同ここよりお礼申し上げます。

2003年の冬からはじまったザトウクジラ国際共同研究(SPLASH)も、昨年で2シーズン目を終了しました。最初の頃、新しい調査方法の習得に悪戦苦闘しましたが、今年には順調に調査を開始しています。

アオウミガメでは、昨年、年明け早々の1月2日から交尾をしている様子が観察され、産卵巣数では過去最高数を記録しました。産卵が早くはじまったため、早くシーズンが終わるのかと思いきや、交尾、産卵、ふ化ともに例年より長く続き、ほぼ通年カメのことが頭から離れない年でした。

また、1年を通して、さらに多くの皆様に環境教育や地域交流プログラムに参加いただきました。

今年も、よりいっそう充実した年になるよう、スタッフ一同ベストを尽くしたいと思ひます。村民の皆様におかれましても、よい一年となりますよう、ご健勝とご多幸をお祈りいたします。

【第16回国際海棲哺乳類学会】

12月12日〜16日まで、米国カリフォルニア州サン・ディエゴにおいて、海棲哺乳類学会が行われました。海洋センターからは、1988年から2002年のデータをを用い、父島西側におけるザトウクジラの発見数の増加に基づいて、小笠原に來遊するクジラが増加傾向にあることを発表しました。

http://www.marinemammalogy.org/conference2005

【ハワイ、ウミガメ標識装着プログラム】米国ハワイ州では、国立海洋水産局を中心に、ウミガメの調査研究が行われています。その中で、基本的な情報を得るための標識装着作業は、各島の主要な海岸で毎月1回のペースで行われ、12月19日〜21日にオアフ島とハワイ島での本プログラムに海洋センターから山口が参加しました。

互いの情報交換も大きな目的でしたが、小笠原が、長い間ウミガメ漁を継続しながらも、その生態を調べ、資源を枯渇させることなく保護管理している世界でも稀なところであるということに大変興味を示されました。また、このような小笠原での資源利用方法は、近い将来起こりうる、ハワイ先住民のウミガメ漁復活に関する対応策へのモデルケースとして高く評価されています。

●問合せ先 小笠原海洋センター

(日本ウミガメ協議会) 2-2830
ホームページ <http://bonin-ocean.net>



ウミガメ研究者、獣医師、カメラマン、パークレンジャー、教師、中高大学生、ボランティアによる定期的な健康診断と標識装着作業

1月のカレンダー

日付	曜日	行事予定	日付	曜日	行事予定
1	日	海びらき 元日	16	月	
2	月	成人式 振替休日	17	火	住民健診結果説明会（母島 ～18）
3	火	出港日 	18	水	モクマオウ駆除ボランティア募集締切 生活習慣病教室（母島） 父島ノヤギ駆除
4	水	ロードレース大会申込受付（～13）	19	木	乳幼児食事相談 IN やしっこ（母島）
5	木	定期予防接種	20	金	南島外来植物除去ボランティア募集締切
6	金	入港日 	21	土	モクマオウ駆除ボランティア作業実施日 高校図書館開放
7	土	小笠原警察署武道始式 高校図書館開放	22	日	小笠原ロードレース大会
8	日	消防団出初式（母島）	23	月	父島保育園入園児募集（～2/17） 母島巡回労働相談
9	月	出港日  成人の日	24	火	住民健診結果説明会（父島 ～26） 街並みづくりモデル助成申込締切
10	火	農業委員会選挙人名簿登載申請期限 110番の日	25	水	父島ノヤギ駆除
11	水	村民意見・提案・相談受付窓口 ぎんねむ寮食事賄い募集（～23） 父島ノヤギ駆除	26	木	南島外来植物除去ボランティア実施日
12	木	入港日  乳幼児健診（父島） AED講習会（母島） 東京三弁護士会法律相談（母島）	27	金	
13	金	AED講習会（父島 ～14） 東京三弁護士会法律相談（父島）	28	土	入港日  高校図書館開放
14	土	消防団出初式（父島） 文化サークルフェスティバル（母島） 高校図書館開放	29	日	出港日 
15	日	出港日  ビジターセンター特設展最終日	30	月	生活習慣病教室（父島） 小笠原中学校学校公開週間（～2/3）
			31	火	村・都民税、国民健康保険税、介護保険料納期限 診療所看護師・助産師・歯科衛生士募集締切 小笠原小学校学校公開